

第25回福岡県農林水産まつりの実施方針

名 称	第25回福岡県農林水産まつり		
主 催	福岡県農林水産まつり運営委員会（会長：福岡県知事）		
会 場	催事：県営天神中央公園（芝生広場） 式典：アクロス福岡（イベントホール）		
開催時期	令和8年10月31日（土）～11月1日（日）の2日間		
開催目的	農林水産業は、県民生活に欠くことのできない食料のみならず、水源のかん養や県土の保全等、県民に大きな恵みをもたらす重要な産業である。 こうした農林水産業に対する県民の理解を深め、県民全てが相互理解の上に立って豊かな農山漁村を築く契機となるよう、県民参加のまつりとして実施する。		
実施内容	行 事	場 所	日 時
	オープニングセレモニー	県営天神中央公園	10月31日（土） 11:00～
	式典行事 ・農林水産業特別功労者表彰 ・農林水産賞表彰	アクロス福岡 地下2階イベント ホール	10月31日（土） 11:30～12:30
	催 事 ・本県農林水産業のPR・販売 ・福岡県ワンヘルス認証を取得した農林水産物の紹介・販売 ・農・林・水の先端機器（VRゴーグルやアシストスーツなど）の体験	県営天神中央公園 芝生広場	10月31日（土） 11:00～17:00 11月1日（日） 11:00～17:00

1 今回の特徴的な取組

<式典>

- ・受賞者の記憶に残る式典を目指し、専用のフラワーフォトスポットを設置するとともに、式典で使う胸章を生花で製作し、来賓・受賞者にプレゼント

<催事>

- (1) 「ふくおかの食と花の魅力あふれる2日間」と銘打ち、「飲食」・「体験」・「県産花きによるおもてなし」を通じて、県産農林水産物の魅力を消費者に発信

【飲食】

TNCの「うどんマップ」と連携し、はかた地どりや福岡有明のりなどの県産農林水産物をトッピングしたオリジナルうどんづくりを提案
また、八女茶や県産酒に合う6次化商品の料理やおつまみを提供

【体験】

農林水産業を身近に感じてもらうため、県産木材を使った箸づくり、カニ釣り、ワンコイン花束づくりなど、食と花に関わる体験機会を提供

【県産花きによるおもてなし】

会場入口の飾花に加え、県産花きを使ったフラワーフォトスポットを会場内に多数設置し、来場者をおもてなし

- (2) より一層の集客を図るため、芝生広場に設置していたメインステージを、人通りのあるアクロス福岡側（売店跡地）に移動。芝生広場は、各ブースで販売する県産農林水産物を使った料理の飲食スペースとして活用
- (3) 特別企画として、日本の農業や食文化などの魅力を国内外に発信している著名人を招へいし、服部知事、G I 指定品目「八女伝統本玉露」、「福岡の日本酒」の関係者とのトークショーを開催

2 広報・PR関係

開催告知は、構成団体や自治体の広報、フリーペーパー、インターネット、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、SNS等各種媒体を活用する。

※ 子育て世代なども来場しやすい取組みについても周知を徹底